

～スタッフ全員 肩書き・特別な資格なし～ 学校のなかに誰でも気軽に 立ち寄れる部屋をつくりました

南魚沼市家庭教育支援チーム「だんぼの部屋」
(新潟県南魚沼市)

だんぼの部屋の取組

毎日灯りをつけて、みんなを待っています。
お茶をしながらのおしゃべり、つぶやきが活動のヒント。

- ・**だんぼ学習会**：発達障がいへの理解や親トレーニング、児童虐待の対応などをテーマに学習会を行っています。
- ・**図書ボラ養成講座**：本の修理・整頓、読み聞かせのコツ、本のカバーでリサイクルバッグを作成する方法など、図書館ボランティアとして必要なスキルを養成します。
- ・**親子もの作り教室**：シュシュ作りやポップアップカード作りなど、親子でもの作りが楽しめる教室を開催しています。
- ・**親子で料理教室**：白玉スイーツや簡単パエリア、じゃがいもピザなど料理作りを親子で楽しみながら学びます。

講師はイケメン高校生

中高生ボランティアが講師として大活躍。ボランティアとして来てくれた中高生にはボランティアのリピーター多し。感動の絵本読み聞かせなど、準備が大変だけど楽しいのでやめられません。

目標は文字を少なく、手作り風に

だんぼ広報を月1回発行し、メッセージカードの配布も行っています。

私たちはつぶやきの大切さを知りました。特に子どものつぶやきは聞き逃さないようにしています。

- ・だんぼの部屋専用プザーを設置しています。
- ・市内の学校にだんぼの部屋をもっと増やしていきます。(現在4校)
- ・学校の中でほっとできるスペースは子どもたちにとっても親にとっても必要です。

学校からこんなつぶやきも

「今年は初めて子どもを小学校に入れる保護者が半分以上いるんだけど……。こんなの初めて！」

つぶやきの理由 → 就学前説明会で、保護者が安心するために、保護者同士の顔合わせや、一緒にゲーム、先生からの感動の謝

み聞かせ(感動のあまり涙する保護者も)など、保護者の不安を取り除く取組を実施。

活動当初は…

・学校は聖地!?
まずは学校探検から。学校だけでは限界がある。学校だけの問題ではない。

・だんぼの部屋も協力しようとしたが・・・
活動の「思い」が伝わらず戸惑いました。でも・・・子どもたちが学校と家庭とだんぼの部屋をつなげてくれました。本当は学校も困っていた。でも、私たちは気付かなかった。学校を聖地にしていたのは私たちかもしれない。

信頼関係は時間をかけてゆっくりと。

取組の成果

- ・みんなが安心してつぶやける場所ができた。
- ・みんなの力を発揮する場所ができた。
- ・親子で共同作業する楽しさを知った。
- ・役に立つ自分を発見できた。
- ・学校・保護者・関係機関のチーム作りがスムーズになった。



親子料理教室。子どもも大人も笑顔いっぱい!



集合写真だ!





塩沢小学校「だんぼの部屋」で～す。



ごちそうさま～ お決まりのピースサインで“はいチーズ！”



何やら難しそう～ 図書ボランティア交流会の一コマ



親子工作の合間のほっとタイム 絵本の読み聞かせ



浦佐小学校「だんぼの部屋」で～す。

取組のポイント

- **無理せずできることを続ける**
 広報紙配り(学校・保育所・企業・行政)
 地域の大人として対応(先生でも保護者でもない大人)
- **提案を却下されたら、一旦引く**
 案を練り直しよう1回トライ
- **活動を楽しもう**
 義務感や責任感ではシンドイ

大丈夫!ちゃんと見守る人がいるよ

大事なのは思い続けること

いつも自分の気持ちを言える場所だったらもう大丈夫!
 なんでもできるよ。勇気もわくよ。

発信したことが受信されなくても大丈夫!

いつか周波数ピッタリのアンテナが見つかるはずですよ。くたびれたら休んでも大丈夫!ちょっと周波数を調整してみるのもいいよ。大事なのは発信し続けること。

いつも自分の気持ちを大事にすること

気づくと人の気持ちも大事にしているよ。

以上

「だんぼの部屋」で大切にしていることです。

チーム名: 南魚沼市家庭教育支援チーム「だんぼの部屋」

活動開始: 平成20年6月～

活動人数: 20人

どのような人が活動しているか: みなさんいろいろな肩書きをお持ちのようですが、「だんぼの部屋」では単なる子育て先輩、ただの地域のおせっかい屋さんに変身して活動しています。

団体住所(連絡先など): 六日町小学校内「だんぼの部屋」
 新潟県南魚沼市六日町1267-1 TEL: 025-772-2067

南魚沼市教育委員会 子ども・若者育成支援センター
 新潟県南魚沼市二日町428-1 TEL: 025-773-6611